公共施設ゾーン再整備
調査特別委員会資料

日時　令和８年 ８月１７日

場所　６階委員会室１・２

・公共施設ゾーン再整備事業に係る取組状況について

竹　原　市

（公共施設再配置等検討プロジェクトチーム）

１　旧小型店舗学習スペースの整備について..... 1

２　旧小型店舗学習スペースの管理・運営について..... 2

３　旧小型店舗学習スペースの利用促進の取組について..... 2

４　複合施設整備の見直しに係る取組状況について..... 3

【参考】学習スペース図面..... 4

公共施設ゾーン再整備事業に係る取組状況について

1　旧小型店舗学習スペースの整備について

⑴　整備目的

公共施設ゾーン再整備事業の見直しを進める中、こどもの学習環境を確保するため、中高生アンケートや ALL 竹原きらっと未来創造会議などでニーズの高かった学習スペースについて旧小型店舗を活用して整備し、実証的に運用する。

⑵　整備場所

建物：旧小型店舗（うち１階部分）

整備面積：約 150 ㎡

所在：竹原市中央五丁目１番２０号

⑶　整備内容

次の工事等を施工する。

・内部解体、内装工事、旧店舗屋号看板及び屋外広告物の撤去など

・トイレなどの給排水設備工事

・Wi-Fi 環境整備のためインターネット回線の引込及び内部工事

・什器等の搬入、設置

⑷　供用開始予定日

令和８年９月上旬

■工事スケジュール表

区　分	７月			８月			９月		
建築改修工事 （内部解体、内装工事など）		準備	内部解体・内装工事			内装工事			
設備改修工事 （トイレなどの給排水設備）					給排水設備工事				
インターネット回線工事 （Wi-Fi環境構築）						回線工事			
備品搬入・設置						搬入・設置			
開設準備 （防火対象物使用開始手続きなど）							準備		
供用開始 （令和８年９月上旬予定）								供用開始	

２　旧小型店舗学習スペースの管理・運営について

学習スペースの管理・運営について、次のとおり行うものとする。

⑴　開館日：【平日】15 時 00 分～20 時 00 分

【土・日・祝日】10 時 00 分～18 時 00 分

⑵　休館日：火曜日・木曜日

ただし、開館時間や休館日については、利用状況や要望、市内学校の試験期間などを踏まえ、予算の範囲内において柔軟な対応を行う。

⑶　収容人員：最大３３名　※什器等の配置によって変更の可能性がある。

⑷　施設利用対象者：市内在住の中学生及び高校生、竹原市内の高校及び中学校等に通学する生徒

当初、市内在住の小学生も利用対象者としていたが、自習という学習形態を考慮して、当面、高校生・中学生のみを利用対象者とする見直しを行った。

⑸　利用環境：Wi-Fi 環境、飲食は可とする。

座席（１人席×７箇所、２人席×３箇所、４人席×５箇所）

⑹　管理委託先（予定）：竹原市シルバー人材センター

業務内容：開館中は１名が常駐し、清掃業務や受付業務、見守り業務等を行う。

施設利用にあたっては、施設利用時に受付窓口において申請を受け付けるものとし、施設の目的や利用に係るルールについて周知し、利用者が勉強しやすい環境づくりに努める。

３　旧小型店舗学習スペースの利用促進の取組予定について

⑴　施設の開館日時などの情報について、竹原市広報、ホームページや X（旧 Twitter）、LINE など、市の公式 SNS 等を通じた情報の発信

⑵　市内高校、中学校、義務教育学校へ施設の利用案内を盛り込んだチラシの配布

⑶　学生ボランティアと協力して小学生を対象とした学習交流会の開催

⑷　竹原書院図書館の電子図書が利用できる環境の整備

⑸　利用者を対象としたアンケート調査によるニーズの把握と改善

４　複合施設整備の見直しに係る取組状況について

公共施設ゾーン再整備事業の見直しを進めるにあたり、下記の業務を発注し検討を進めている。

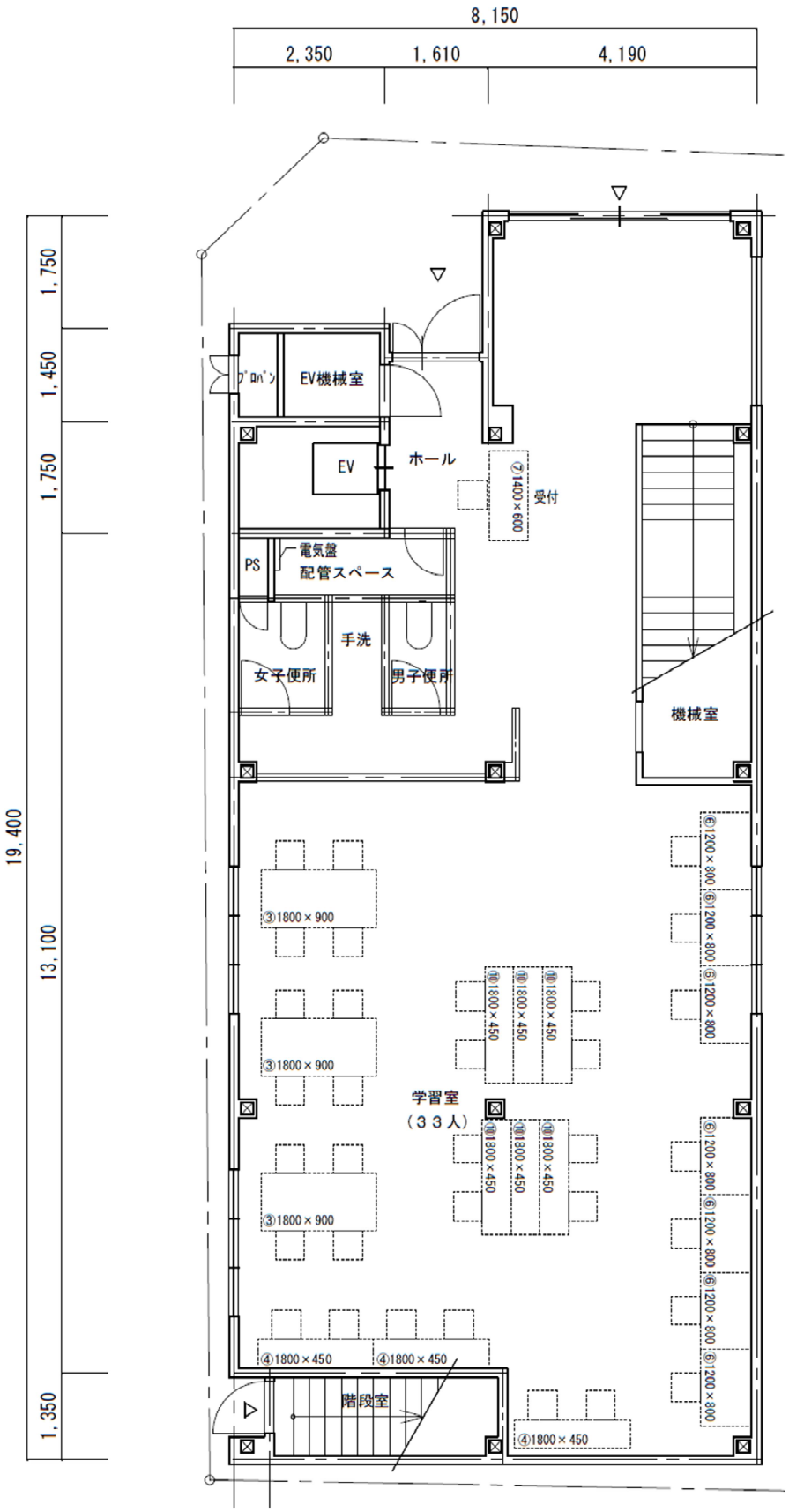
⑴　公共施設ゾーン公共建築物再編検討業務委託

市民館本館棟を活用する場合における耐震補強や長寿命化を含めた施設の改修計画及び概算事業費の算出､新設する場合との経済比較や市民利用の利便性などについて、メリット・デメリットなどを整理し、複合施設の整備方針を検討する。

⑵　旧大型商業施設民間活用サウンディング調査業務委託

旧大型商業施設について、市の活性化につながる民間機能を誘導するため、民間事業者へアンケート、その結果を踏まえたヒアリング調査等を実施し、事業手法や活用条件などを整理する。

【参考】学習スペース図面



※現時点の案であり、施工状況等によって変更の可能性がある。